

# 2021年11月1日『朝礼時法話～報告事項』

## (1) 法話概略【志村けんさん哲学に学ぶ】

NHKの『プロフェッショナル』という番組がありますが、その中に、昨年、コロナウイルスに感染してご逝去された志村けんさんの特集が放映された回がありました。志村さんは、皆さん御存知の日本のコメディ、喜劇の世界に生涯を捧げた方ですが、その番組の中で放映された志村さんの哲学をご紹介します。

志村さんはご逝去される14年前からテレビだけではなく、舞台での笑いを通じて人の温もりを届ける事に奮闘されてきましたが、志村一座のオープニングは、ダチヨウ倶楽部の3人が毎回笑いを掴んでくる役目を担っていたいたそうです。ダチヨウ倶楽部と言えば、代表的なギャグに、

「オレがやるよ。」「いやオレがやる！」と2人が拳手しているところに、3人目の彼が「オレがやるよ！」と拳手すると、先の2人が、「どうぞ、どうぞ…」と譲るというテッパンギャグがありますが、ずっと長年そればかりやっていたら、会場のお客さんも飽きたのか笑わなくなってきた。

『ある日の舞台、3人で相談してテッパンギャグをやらないでオープニングを務めたところ、袖に下がった3人に志村さんが、

「どうぞどうそのギャグやった？」

と聴いてきたので、

「あれ、最近ウケないんでやらないです。」

と伝えたら、志村さん、

「自分たちが飽きちゃダメなんだよ。世の中が飽きる前に、

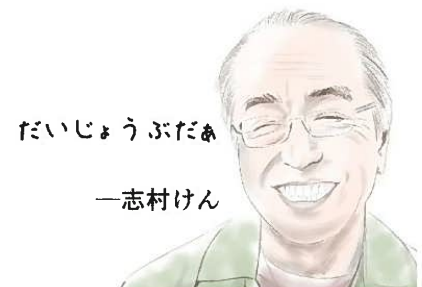
自分が飽きちゃってるんだな。真剣にやったらウケるから！あれおもしろいから！」

って言われた。仕方ない、やってみるか。またウケないのかな…とか思いながらも真剣にやったらやっぱりウケるんですよ！「アイ〜ン」にしる「だっふんだあ〜」にしる、1回1回真剣にやるからウケるんですよね。』

志村さんはまた、こうも語っています。

「“まんねり”って言われるの全然怖くないですよ。まんねりに行くまでが大変でしょ。むしろ“まんねりだ”って言って欲しいくらい…。」

私たちが仕事で毎日ルーチンワークに感じたり、まんねりになってきたなと感じたとしても、そこからの一歩が大事なのだと言われている気がしました。まんねり化してきて士気が下がりそうな時、今日また同じ事を続けることが大事なんだと言い聞かせて取り組んだら景色は変わってくる。ぜひ、今日やれる事、あたり前にやれる事を大切に過ごしていきましょう。



だいにじょうぶだあ

—志村けん

## (2) 人事と職員について

Mさんが大通り配属で10月を実習的期間として介護に入って頂きましたが、11月よりパートタイマー職員として配属となります。よろしくお願いします。

## (3) 北上地方年末年始等交通安全運動参加について

任意ではありますが、グループ単位の参加となります。80日間安全に運転すれば表彰となるものですが、ぜひ、ユニット単位や部署単位で参加してみましよう。

【(1)(2) = 光寿合理事長、(3) = 総括課長】